

角栓ができない肌にする

角栓とは、毛穴に皮脂や角質が詰まり形成される白い塊のことを指し、特に鼻や顎などに頻繁に見受けられます。肌の乾燥を放置することで、角栓が目立つようになってしまいます。角栓の発生は肌の乾燥から始まるのです。

肌の乾燥が角栓の原因となるのであれば、まずは角栓を除去し、その後肌の乾燥を解消することで、再び角栓ができない肌を目指すべきです。つまり、角栓除去ケアを施した後に、乾燥肌を解消する保湿ケアではなく皮膚バリア修復ケアを行うことです。

多くのヒトの角栓対策は：

1. 角栓除去：マッサージクリームやオイルクレンジングを使用して角栓を取り除きます。しかし、同時に肌に必要な脂質も溶かしますので、肌をデリケートな状態にし、乾燥やカブレを引き起こしやすくします。角栓除去はスペシャルケアで、頻用するケアではありません。その事実をほとんどの方が気づいていません。
2. 皮膚バリア修復ケア：角栓除去後、多くの人が保湿ケアを行います。このケアは肌を柔らかく、滑らかにしますが、その効果は一時的で再発リスクが高い、一時的な解決策です。皮膚バリアを修復するケアを行うことで、肌は睡眠中のターンオーバー過程で自身の保水機能やバリア機能を回復し、角栓の再発を防ぎます。その事実をほとんどの方が気づいていません。

海の森の角栓対策は以下の通りです：

1. 角栓除去：マッサージクリームやオイルクレンジングは、角栓除去のスペシャルケアとして使用します。使用量は少なめにします。
2. 角栓を作らせない肌作り：角栓除去後は皮膚バリアを修復し、水分を保持することで乾燥やカブレを防ぎ、角栓を作らせない肌を作る主役は睡眠中のターンオーバーです。そのため、時間がかかる、お客様の努力が必要というデメリットもあります。なお、ナイトケアは睡眠中のターンオーバーに負担をかけないように、出来るだけ海の森皮膚バリア修復ケアだけにします。

上記のステップを理解し、実践することで、角栓から解放され、美しい肌を保つことが可能となります。